

地域計画

策定年月日	令和7年3月28日
更新年月日	()
目標年度	令和14年度
市町村名 (市町村コード)	甲賀市 252093
地域名 (地域内農業集落名)	土山町大野 寺前 (寺前)

注：「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してくだ

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積（農業上の利用が行われる農用地等の区域）	7.41 h a
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	7.41 h a
② 田の面積	7.21 h a
③ 畑の面積（果樹、茶等を含む）	0.2 h a
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	0 h a
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合	2.28 h a
（参考）区域内における65才以上の農業者の農地面積の合計	6.72 h a
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	4.92 h a
（備考） 遊休農地 4.93ha	

(2) 地域農業の現状及び課題

現状は後継者が地区外に住居を移し高齢化と空き家が増加しています。地区の就農農家は2軒です。 以前から近隣地区の認定農業者に農地の賃借関係が来ていますが耕作不適農地は放棄された状況になっています。

(3) 地域における農業の将来の在り方（作物の生産や栽培方法については、必須記載事項）

この地域は概ね里、新里、寺前区で線引きされた地域内での営農範囲なので3地区の中で集約化を進めていき近隣の営農組合や、地区外からの希望する認定農業者を受け入れていきたい。
--

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
里、寺前、新里の3地区での協議の中で検討していく。			
(2) 担い手（効率的かつ安定的な経営を営む者）に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	0 %	将来の目標とする集積率	0 %
(3) 農用地の集団化（集約化）に関する目標			
里、寺前、新里の3地区での協議の中で検討していく。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組
近隣集落の大規模農家に集積を進めるように、3地区が連携して話し合いの場を持つ。
(2) 農地中間管理機構の活用方法
(1)の話し合いを踏まえて、利用権設定を進める。
(3) 基盤整備事業への取組
必要に応じて、大区画化の検討を行う。
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組
近隣集落の大規模農家との連携の場を強化する。
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
必要に応じて利用を行う。

以下任意記載事項（地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください）

☐ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☒ ③スマート農業	☐ ④畑地化・輸出等	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☐ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携等	☐ ⑩その他
【選択した上記の取組内容】				
③担い手の効率化に向けて、スマート農業機械の導入を進める。				

4 地域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置付ける者）

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度：令和14年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
利用者		水稻・茶	2.6 ha	ha	水稻・茶	2.6 ha	ha	青	
利用者		水稻	0.8 ha	ha	水稻	0.8 ha	ha	黄	
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	2経営体		3.4 ha	0 ha		3.4 ha	0 ha		

5 農業支援サービス事業者一覧（任意記載事項）

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図（別添のとおり）